

4. 2. 3 本庫鉱山

(担当)：荻野 激・野呂田 晋

宗谷総合振興局管内枝幸町歌登にある旧本庫鉱山では、複数の坑口やズリ堆積場などから鉛、亜鉛及び砒素等を含む坑廃水の流出が続いており、その対策として消石灰による中和処理が行われている。地質研究所では、同鉱山の廃水処理として、人工湿地による処理法の適用を目的とする調査・試験を行っている。

平成 23 年度は、各坑内水及びズリ堆積場滲出水の水質分析、流量・水質観測を行うとともに、石灰石による坑廃水の中和試験、表面流型及び浸透流型の形式が異なる 2 つの人工湿地による坑廃水の浄化試験を実施した。

表面流型及び浸透流型の人工湿地における重金属等の除去能力については、昨年までと同様に一定の効果が確認されており、平成 23 年度も効果が持続されていることを確認した。